

- 1 報第 1 号 会員の現況について
- 2 報第 2 号 2022 年度事業報告
- 3 報第 3 号 2022 年度決算報告
- 4 議第 1 号 2023 年度事業計画
- 5 議第 2 号 2023 年度予算計画

特定非営利活動法人 飯豊朝日を愛する会 2022 年度事業報告

報第 1 号 会員の現況について

- 1 正会員 31 名
- 2 賛助会員 226 名

報第 2 号 2022 年度事業報告

非営利事業部門においては、会員数が 200 名の大台を超えることができました。今年はオリジナルマスクを作成し、寄付を頂いた希望者に配布しました。高額寄付をいただいたこともあり、利益が 652 千円となりました。

コロナ禍による登山者数は回復傾向にありましたが、8 月 2 日に飯豊朝日連峰を襲った集中豪雨により、山麓のアクセス道路は甚大な被害を受けました。このため、オンベマツ尾根下部の登山道刈り払いは御西小屋から往復して実施しました。現時点においても、JR 米坂線（バス代行）やオンベマツ尾根登山口までの林道は供用の目途がたっていません。

やまがた百名山に指定されている徳綱山の登山口が分かりにくいとの声を受け、山形県の助成制度を活用して標柱を設置しました。

梅花皮小屋と御西小屋は避難小屋のため、利用人数の制限が出来ず感染対策が不十分でした。そこで「混雑状況カレンダーアプリ」を作成活用し、例年通りに常駐管理を行いました。

匠航空のヘリコプター機内持ち込み方式を利用することにより、各種管理資材を安価に空輸することができました。またこれに合わせて前年に続き御西小屋外部トイレのし尿を搬出することができました。

始めて角檜小屋の協力金を確認し、収入に計上しました。

数年ぶりに飯豊連峰各山小屋を維持管理している福島・新潟・山形県の団体代表が集まり情報を交換する「山小屋サミット」を小国町で開催することができました。

中先峰で予定していた朝日連峰合同保全作業は、狐穴小屋・竜門小屋・以東小屋に分散宿泊を予定していましたが、8 月豪雨により泡滝登山口が不通となり以東小屋が使えなくなったため、コロナ感染拡大に伴い中止となりました。

飯豊連峰合同保全作業は日帰りにして感染防止対策を行い、丸森峰下部と上部において実施することができました。また御西小屋～御西岳付近において、継続的に少人数による保全作業を実施し、小屋に保管していた保全資材をほぼ消費することができました。

荘内銀行の支援をいただき、幕営問題とし尿処理問題について「飯豊山フォーラム」を開催することができました。

過去に施工された鳥海山の登山道施設が危険になっており、その対応について助言を求められたので現場の確認と提案を行いました。

新規にマービック 3（ドローン）を導入し、植生復元状況撮影に加え、会員制検索システム「ココヘリ」との連携を行いました。

1 登山情報の提供事業

- 1) ホームページ「飯豊朝日連峰の登山者情報」の更新

2 安全登山の推進事業（登山道維持管理事業）

- 1) 登山道刈り払い補修整備業務（小国町より受託）
 - ・ 丸森尾根ルート（天狗平～地神北峰）
 - ・ 梶川尾根ルート（天狗平～扇ノ地紙）
 - ・ 石転ビ沢ルート（温身平～石転ビノ出合）
 - ・ ダイグラ尾根ルート（温身平～千本峰）
- 2) 登山道刈り払い補修整備業務（飯豊連峰活性化補助金として阿賀町より経費交付）
 - ・ オンベマツ尾根ルート（アシ沢～大日岳～御西岳避難小屋）
- 3) 登山道刈り払い補修整備業務（自主事業）
 - ・ 石転ビ沢ルート（石転ビノ出合～梅花皮小屋）
 - ・ ダイグラ尾根ルート（千本峰～飯豊山）
 - ・ 大境山
 - ・ 倉手山
 - ・ 百石山
- 4) 登山口標柱設置事業（やまがた百名山環境保全活動支援事業費補助金）
 - ・ 徳網山
- 5) 登山道安全確保事業（スズメバチの駆除）
 - ・ 倉手山

3 安全登山の推進事業（山小屋維持管理事業）

- 1) 避難小屋維持管理業務（小国町より受託）
 - ・ 北股岳避難小屋（梅花皮小屋）
- 2) 避難小屋維持管理業務（阿賀町より受託：維持管理費の支給なし）
 - ・ 御西岳避難小屋（御西小屋）
- 3) 登山施設維持管理業務（小国町より指定管理者として経費支給）
 - ・ 天狗平ロッジ
- 4) 登山施設維持管理業務（自主事業）
 - ・ 角檜小屋
- 5) 混雑状況確認カレンダーアプリの運用（小国町DMO推進事業）
 - ・ 梅花皮小屋、御西小屋、天狗平ロッジ
- 6) 飯豊連峰山小屋サミット
 - ・ 小国町アスモにて開催（6月25日）

4 植生の復元事業

- 1) 飯豊地域植生復元モニタリング等業務（東北地方環境事務所より受託）
 - ・ 梶川尾根上部
 - ・ 天狗ノ庭
 - ・ 御西岳避難小屋付近
 - ・ 玄山道分岐
- 2) 飯豊連峰合同保全作業

- ・ 丸森尾根上部 (9月10日)
- 3) 飯豊連峰保全作業
 - ・ 御西小屋～御西岳 (随時)
- 4) 飯豊山フォーラム (2月11日 荘内銀行ふるさと創造基金より助成)
 - ・ WEBによる開催 (外部講師: 上幸雄、菊池俊一)
- 5) 鳥海山登山道保全可能性調査 (10月5日-6日)
 - ・ 七五三掛付近
- 5 遭難対策および災害救援事業
 - 1) 飯豊朝日山岳遭難対策業務 (飯豊朝日山岳遭難対策委員会より受託)
 - ・ 装備品の調達
 - ・ 救助訓練の実施
 - 2) ドローンによる山岳遭難捜索業務 (AUTHENTICJAPAN(株)より受託)
 - ・ マービックIIIの導入
 - ・ 捜索訓練の実施

報第3号 2022年度決算報告

1. 非営利事業部門

収入の部

	予算額	決算額	増減	備考
入会金	23,000	56,000	33,000	
正会員	3,000	0	-3,000	
賛助会員	20,000	56,000	36,000	
年会費	260,000	233,000	-27,000	
正会員	60,000	48,000	-12,000	
賛助会員	200,000	185,000	-15,000	
寄付金	230,000	690,150	460,150	
正会員	30,000	20,000	-10,000	
賛助会員	200,000	670,150	470,150	
計	513,000	979,150	466,150	

支出の部

	予算額	決算額	増減	備考
旅費	10,000	0	-10,000	
消耗品費	300,000	259,042	-40,958	マスク購入費
会場費	2,000	0	-2,000	
通信運搬費	70,000	66,488	-3,512	送料
慶弔費	0	0	0	
手数料	1,000	1,320	320	
租税公課	2,000	0	-2,000	
計	385,000	326,850	-58,150	

収入総額	979,150
支出総額	326,850
利益	652,300

2. 営利事業部門

収入の部

	予算額	決算額	増減	備考
受託費	3,315,000	3,100,500	-214,500	指定管理費他
使用料収入	3,100,000	2,371,228	-728,772	清掃協力金他
物販	0	0	0	
助成金	1,000,000	633,044	-366,956	活性化補助金他
雑入	30	17,534	17,504	
計	7,415,030	6,122,306	-1,292,724	

支出の部

	予算額	決算額	増減	備考
賃金	4,200,000	4,175,364	-24,636	山小屋管理・刈払等
旅費	150,000	126,124	-23,876	救助技術講習会等
作業福利厚生費	50,000	5,600	-44,400	入浴料
消耗品費	1,000,000	988,919	-11,081	山小屋管理等
備品費	0	402,044	402,044	ドローン等
会場費	0	9,770	9,770	
通信運搬費	600,000	724,607	124,607	空輸費等
修繕費	50,000	158,772	108,772	ロッジ施設修繕等
委託費	140,000	136,720	-3,280	ロッジ浄化槽等
保険料	90,000	104,430	14,430	小屋番保険等
負担金	2,000	3,549	1,549	町観光協会等
手数料	4,000	21,600	17,600	振込手数料等
謝礼	0	131,600	131,600	飯豊山フォーラム外部講師謝礼
租税公課	72,000	72,000	0	
計	6,358,000	7,061,099	703,099	

収入総額	6,122,306
支出総額	7,061,099
利益	-938,793

2. 非営利事業+営利事業部門

総利益額	-286,493
------	----------

2020年度末財産	2,295,191
2021年度末財産	3,624,626
2022年度末財産	3,338,133

議第 1 号 2023 年度事業計画

前年に引き続き、事務局機能の充実を図り、各事業を実施していきます。

非営利部門として、梅花皮小屋を題材にしたオリジナル T シャツの作成を行います。

今夏に梅花皮小屋の外壁などの修繕が山形県によって計画されているので、維持管理業務と併せて修繕作業の支援を行います。

飯豊連峰合同保全作業は、2022 年 8 月豪雨で浸食が進んだ「梶川尾根ケルン下」を中心とし、昨年に引き続いて丸森尾根および御西岳周辺において分散作業を行います。

新規部門として、「梅花皮ヒュッテ」の活用維持管理部門を設けます。

梅花皮ヒュッテは仙台市の方々により 57 年前に設置された私有の山小屋です。ヒュッテを建設し維持管理を行ってきた「梅花皮クラブ」のメンバーが高齢化したことにより、小国山岳会に相談がありました。

現地に赴き躯体が今後も使用に耐えると確認ができたので、その活用について検討してきた結果、特定非営利活動法人 飯豊朝日を愛する会・小国山岳会・梅花皮クラブの三者で合同管理を行って行く同意を得たので、提案いたします。

ヒュッテは玉川と内川の分水嶺上、倉手山～アイノ峰間の鞍部、国有林との境界線である小玉川集落所有地に位置しています。またここは境ノ峰とも呼ばれ、国立公園との境界線でもあります。その名のとおり、石転ビ沢を始めとする飯豊連峰直近の展望地です。

以前に泡の湯温泉からヒトハネノ峰を経由してこの鞍部を通り、温身平に至る歩道が整備されました。また 1992 年に開催された紅花国体では、長者原～倉手山～境ノ峰～ヒトハネノ峰～泡の湯の歩道が整備され、少年男子縦走競技に使用されました。

その後、このコースは維持管理が不十分で放置され、現在は藪化が進んでいます。一方、温身平から境ノ峰に至る部分は、長者原発電所の施設管理のため数年前まで定期的に整備されており、私達の調査はこのコースを利用しました。温身平で左岸から右岸に移る時、温身平取水口の吊り橋は一般者利用禁止となっていますが、ヒュッテの活用や維持管理のために通行をお願いしています。

当面は地権者である小玉川集落の理解をいただきながら、クツキ清水の水源地からヒュッテまでの導水管復活を始めヒュッテの環境整備、境ノ峰～アイノ峰（飯豊連峰大展望台）間の歩道の復活整備を行います。その後については、関係者と協議の上で国体コースの再整備も俎上に上げていきたいと考えています。

角檜小屋および梅花皮ヒュッテの活用・維持管理においても、賛助会員の積極的な参加をお願いします。

これまで祝瓶山や徳網山の刈り払い、角檜小屋の維持管理を行ってきたメンバーが高齢化で作業が難しくなってきたため、自主事業として実施していく。

2022 年に東北地方環境事務所により、現場で使えるテキストとして「飯豊連峰朝日連峰の保全技法」が作成され、SNS で公開されています。このテキストを校正中に、私達に技法を助言してくれていた川端郁子さんが急逝し、私達は大きな支えをなくしました。

これまで私達が試行し実践してきた登山道保全技法を反芻し、今後に繋げていくために、技法の解説本を作成します。

- 1 オリジナルTシャツの作成
 - 1) 梅花皮小屋を題材とする
- 2 登山情報の提供事業
 - 1) ホームページ「飯豊朝日連峰の登山者情報」の更新
- 3 安全登山の推進事業（登山道維持管理事業）
 - 1) 登山道刈り払い補修整備業務（小国町より受託）
 - ・ 丸森尾根ルート（天狗平～地神北峰）
 - ・ 梶川尾根ルート（天狗平～扇ノ地紙）
 - ・ 石転ビ沢ルート（温身平～石転ビノ出合）
 - ・ ダイグラ尾根ルート（温身平～千本峰）
 - 2) 登山道刈り払い補修整備業務（飯豊連峰活性化補助金として阿賀町より経費交付）
 - ・ オンベマツ尾根ルート（アシ沢～大日岳～御西岳避難小屋）
 - 3) 登山道刈り払い補修整備業務（自主事業）
 - ・ 石転ビ沢ルート（石転ビノ出合～梅花皮小屋）
 - ・ ダイグラ尾根ルート（千本峰～飯豊山）
 - ・ 大境山
 - ・ 倉手山
 - ・ 百石山
 - ・ 祝瓶山（鈴振り尾根）
 - ・ 徳網山
 - 4) 登山道安全確保事業（スズメバチの駆除）
 - ・ 営巣確認箇所
- 4 安全登山の推進事業（山小屋維持管理事業）
 - 1) 避難小屋維持管理業務（小国町より受託）
 - ・ 北股岳避難小屋（梅花皮小屋）
 - 2) 避難小屋維持管理業務（阿賀町より受託：維持管理費の支給なし）
 - ・ 御西岳避難小屋（御西小屋）
 - 3) 登山施設維持管理業務（小国町より指定管理者として経費支給）
 - ・ 天狗平ロッジ
 - 4) 登山施設維持管理業務（自主事業）
 - ・ 角檜小屋
 - ・ 梅花皮ヒュッテ
 - 5) 混雑状況確認カレンダーアプリの運用
 - ・ 梅花皮小屋、御西小屋、天狗平ロッジ
 - 6) 飯豊連峰山小屋サミット
 - ・ 新潟県内にて開催予定
- 5 植生の復元事業
 - 1) 飯豊地域植生復元モニタリング等業務（東北地方環境事務所より受託）
 - ・ 梶川尾根上部

- ・ 天狗ノ庭
 - ・ 御西岳避難小屋付近
 - ・ 玄山道分岐
- 2) 飯豊連峰合同保全作業
 - ・ 梶川尾根他
 - 3) 登山道保全技術講習会（2月11日開催、東北地方環境事務所より受託）
 - ・ WEBハイブリッド方式による開催（講師：菊池俊一、草刈広一、井上邦彦）
 - 4) 各地区登山道保全作業の支援
 - ・ 登山道フォーラム（3月10日開催、山形県みどり自然課主催、WEB方式）
 - ・ 伊豆半島天城山登山道修復技術指導
 - ・ 山形県内登山道保全作業技術指導
- 6 遭難対策および災害救援事業
- 1) 飯豊朝日山岳遭難対策業務（飯豊朝日山岳遭難対策委員会より受託）
 - ・ 装備品の調達
 - ・ 救助訓練の実施
 - 2) ドローンによる山岳遭難捜索業務（AUTHENTICJAPAN(株)より受託）
 - ・ 捜索訓練の実施
 - ・ 遭難発生時の対応
 - 3) ココヘリレンタル事業
 - ・ AUTHENTICJAPAN(株)との連携事業

議第2号 2023年度収支予算

1. 非営利事業部門

収入の部

	2022年度予算額	2022年度決算	2023年度予算	対前年度予算	備考
入会金	23,000	56,000	21,000	-2,000	
正会員	3,000	0	1,000	-2,000	1名賛助会員から移行
賛助会員	20,000	56,000	20,000	0	10名
年会費	260,000	233,000	294,000	34,000	
正会員	60,000	48,000	64,000	4,000	32名
賛助会員	200,000	185,000	230,000	30,000	230名
寄付金	230,000	690,150	21,000	-209,000	
正会員	30,000	20,000	1,000	-29,000	
賛助会員	200,000	670,150	20,000	-180,000	
計	513,000	979,150	336,000	-177,000	

支出の部

	2022年度予算額	2022年度決算	2023年度予算	対前年度予算	備考
旅費	10,000	0	1,000	-9,000	
消耗品費	300,000	259,042	150,000	-150,000	Tシャツ作成費
会場費	2,000	0	1,000	-1,000	
通信運搬費	70,000	66,488	50,000	-20,000	送料
慶弔費	0	0	1,000	1,000	
手数料	1,000	1,320	2,000	1,000	
租税公課	2,000	0	1,000	-1,000	
計	385,000	326,850	206,000	-179,000	

収入総額	336,000
支出総額	206,000
利益	130,000

2. 営利事業部門

収入の部

	2022年度予算額	2022年度決算	2023年度予算	対前年度予算	備考
受託費	3,315,000	3,100,500	3,100,000	-215,000	指定管理費他
使用料収入	3,100,000	2,371,228	3,000,000	-100,000	梅花皮小屋修繕による減収 災害復旧、コロナ禍減少による増収
物販	0	0	1,000	1,000	
助成金	1,000,000	633,044	300,000	-700,000	活性化補助金の打ち切り
雑入	30	17,534	1,000	970	
計	7,415,030	6,122,306	6,402,000	-1,013,030	

支出の部

	2022年度予算額	2022年度決算	2023年度予算	対前年度予算	備考
賃金	4,200,000	4,175,364	4,000,000	-200,000	山小屋管理・刈払等
旅費	150,000	126,124	100,000	-50,000	救助技術講習会等
作業福利厚生費	50,000	5,600	20,000	-30,000	入浴料
消耗品費	1,000,000	988,919	1,000,000	0	山小屋管理、救助用具等
備品費	0	402,044	0	0	
会場費	0	9,770	10,000	10,000	
通信運搬費	600,000	724,607	700,000	100,000	空輸費等
修繕費	50,000	158,772	50,000	0	ロッジ施設修繕等
委託費	140,000	136,720	140,000	0	ロッジ浄化槽等
保険料	90,000	104,430	100,000	10,000	小屋番保険等
負担金	2,000	3,549	52,000	50,000	ココヘリレンタル事業、町観光協会等
手数料	4,000	21,600	10,000	6,000	振込手数料等
謝礼	0	131,600	0	0	
租税公課	72,000	72,000	72,000	0	
計	6,358,000	7,061,099	6,254,000	-104,000	

収入総額	6,402,000
支出総額	6,254,000
利益	148,000

3. 非営利事業部門+営利事業部門

総利益	278,000
-----	---------

2022年度事業の一部

【マスク製作】



【飯豊山フォーラムの開催】

飯豊山フォーラム
登山者が自ら考える登山活動と環境保全

「登山道やトイレの課題と展望」

～山での施設の維持管理をだれがやるのか～

2022年2月11日/山形県小国町

登山道法研究会 代表
山はみんなの家クラブ 代表
上 幸雄 (うえ こうお)

【避難小屋等混雑カレンダーの導入】

ホームへ戻る

【天狗平ロッジ・御西小屋・御西小屋 避難小屋混雑カレンダー】

天狗平ロッジは一般的な宿泊施設となる為、ロッジ前・テント前共に予約制となります。ご予約いただいた方が優先となりますので、予約なしでお越しいただくお取りだけない場合があります。

御西小屋・避難小屋は避難小屋の為、基本的に一年中ご利用いただけます。カレンダーに記入がない日は宿泊予定者が少ない混雑率となりますが、快適なスペースを確保できるとは限りません。其間御西小屋と御西小屋の混雑率を御覧いただけます。✖の表示がある日は混雑率が予想されますので、お断りください。

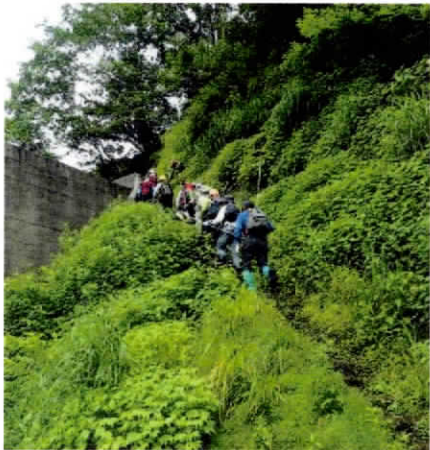
◆天狗平ロッジの宿泊情報入力ページはこちら → 天狗平ロッジ 宿泊予約入力フォーム

◆御西小屋・避難小屋の宿泊情報入力ページはこちら → 御西小屋・避難小屋 宿泊予約入力フォーム

【徳網山登山口案内道標の設置】



【登山道の刈り払い業務】



【御西小屋のトイレから「し尿」搬出作業】



【飯豊連峰合同保全作業 丸森尾根で実施】

